

食エネ自給のまちづくり —荒地を耕し、心を耕す—



講師の小山田大和さん(42)は「食エネ自給こそ地方の魅力を引き出す」と、農業とエネルギー事業を通じて、小田原市で地域活性化に取り組んでいます。

16年に合同会社小田原かなごてファームを設立、これまで神奈川県でソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)施設を4機設置しました。

耕作放棄地のみかん農園を再生、「おひるねみかんジュース」を製造。日本酒「推釀」の自然農法酒米も提供しています。農家カフェ「SIESTA」も自家生産の電気と作物で運営しています。

こうした事業の挑戦を語ってもらいます。



●日時:22年6月19日(日)10時~11時45分

●場所:麻生市民館3階 視聴覚室

●講師:小山田大和さん

●参加費:無料 最大25名 先着順

●申し込み:QRコード kawasakisaiene@gmail.comでも可能です。



●主催:川崎地域エネルギー市民協議会 ●後援:川崎市
〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403-5-404

●担当:高橋(Tel&ファックス 044-722-6766)

